

Goodbye Perioプロジェクトの活動に、 歯科医療機器・模型メーカーの(株)ニッシンが共鳴!! “メンバー専用模型”の共同開発がスタートしました

歯周病罹患率80%を
歯科衛生士の私たちが
変えていく!

Goodbye
Perio Project



左から、ニッシン 石塚さん、四至本さん、浅野さん、
Goodbye Perioメンバー 田村さん、山下さん、山藤さん、
ニッシン 細見さん、砂田さん。

「長年にわたって様々な模型を作ってきましたが、

ここ数年、歯周病関連の模型のニーズが非常に多いのです。

現場で歯周病予防の教育が重要になっているのだと感じていました」

歯周病罹患率が高く、歯を失う人が多いという

問題の深刻さを、模型を作るなかでひしひしと感じていた細見さん。

自分たちが模型を通して一般の方に予防方法を伝えるには

どうしたらいいだろう? と思いをめぐらせていたといいます

そんなときに辻関さんから聞いたのが、

Goodbye Perioプロジェクトの活動でした。

「予防のプロである歯科衛生士さんたちが

立ち上がったと聞いたとき、歯科関連企業として協力したい。

この社会貢献に何らかの形で参加したい! と思ったんです」

「つまり、(株)ニッシンとGoodbye Perioプロジェクトは

「日本から歯周病の人をなくし、日本社会に貢献する」

という目標を共有。プロセスの必要性をより伝えやすくする

模型の開発がスタートしました!

きっかけを作ったのは、
Goodbye Perioメンバーの辻関弥生さん。
あるスタディーグループの勉強会で、
歯科衛生士としての自分の活動について
話したときのことです。

DHとして、歯科医院という
枠を超えて活動を始めたこと。
すでに多くのDHが立ち上がっていること。
日本中のDHが一丸となって
歯周病予防に取り組めば、
日本社会に貢献できるとのこと——。

辻関さんの熱い思いを聞いていたのが、
勉強会に模型を提供している
(株)ニッシンの細見健司さんでした。

細見さんは瞬時に「ぜひこのプロジェクトに
協力したい!」と感じたといいます。

当プロジェクトからは、田村幸絵さん(京都府)、山下ひとみさん(兵庫県)、
山藤愛さん(兵庫県)がメンバー代表として開発に参加。
ジンジバル・プラークコントロールの必要性がスムーズに伝わるのは
どんな模型か。場所を選ばず提案できるのはどんな形態か。
(株)ニッシンの担当者と定期的にミーティングを行ない、着々と準備を進めています。
第1回キックオフ・ミーティングの様子は次ページへ!

第1回キックオフ・ミーティングは、
京都府亀岡市にある(株)ニッシンの
管理本部で行なわれました。
そのときの模様をレポートします。

1 まずはニッシン砂田さんの
案内で工場見学

模型は一つひとつが手作業で丁寧に作
られています。出来上がりまでの工程と
多くの人が携わっていることを初めて
知った3人。「大切に使いたいという気
持ちは湧きました」と口をそろえます。

2 いよいよミーティングが
スタート!

「歯周病がどんな病気を伝える模型にする?」「フロ
スの使い方を教えるためのものを作る?」「持ち運べ
るようにケースをつけたらどう?」などなど、次々とア
イデアが飛び出します。細見さんがメモを取っていた
ホワイトボードはあっという間に真っ黒になりました。

4 アイデアをもとに、
形や大きさ・色を検討

制作を担当してくれるのは歯科技工士の浅野さん。
アイデアをもとに、色も形も大きさも使い勝手も、
“Goodbye Perioオリジナル”を考えます。「次回、あ
る程度形にしてお見せします」という力強いお言葉を
いただいて、第1回ミーティングが終了。

3 フロスの提案を
デモンストレーション

DH3人は普段どのようにフロスの提案をしているの
か。ニッシンのみなさんをお相手に実践。ブラークが
ごっそり絡みついた糸を見てビックリしていました。
「これは絶対必要だね!」とお互いにあらためて提案の
意義を実感したようです。

メンバーのみなさんにお使いいただくための模型。
ステキなものができそうですね! 進捗状況は
改めてお知らせします。お楽しみに!

日本の社会を変える
大きなうねりを起こすには、
あなたの参加が必要です!

Goodbye Perio プロジェクト メンバー募集中!

現在、メンバーは
410名!

このプロジェクトは、フロスの普及
によって日本から歯周病の人をなく
すことを目指します。予防のプロ
として、歯科衛生士みんなが日本
の現状を変えませんか? 社会に貢
献できたとき、「歯科衛生士」の存
在は広く認知されるのです。
まずは、あなたのご家族、親戚、友達、
患者さんから提案をスタート!

参加メンバーには

一般の人にフロスの必要性が
バツと伝わる、写真や動画などの
ツールを無償提供

提案用のフロス(ミニサイズ)を
必要な分だけ無償提供

メンバー同士が自由に
意見交換できる場を提供

あなたが一人でも
今すぐ行動を起こせるよう、
タフトラは
全面的にサポートします!

参加のお申し込み、活動内容の詳細はこちらから
<http://perio.tuftclub.jp/>

メンバーの取り組みは、
facebook ファンページでもご紹介しています!

Goodbye Perio で検索を!